

外郭団体経営健全化方針の概要と取り組み状況

【名古屋ガイドウェイバス株式会社】

経営健全化方針の記載内容	令和6年度の取り組み結果
<p><b>財務構造の改善</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設備更新における会社の負担軽減を図ることや市からの貸付金を解決し債務超過を解消することが必要であることから、市とガイドウェイバス（株）が、様々な経営再建手法について検討し経営再建計画を策定していく。</li> <li>鉄道事業に近い設備となっている駅内装、運行監視システム、駅監視システムなどの設備更新費用における市の支援のあり方について検討していく。</li> <li>資産価値がほとんど減失している初期の車両購入費や建設時の整備事業費に充当した建設時貸付金の返済方法及び債務超過の解消に向けて検討していく。</li> </ul>	<p>乗車人員数はコロナ禍から回復傾向にあるものの、各設備が経年劣化により維持管理に必要な修繕費が増大していることにより非常に厳しい財務状況となっていることを踏まえ、公共交通における安全、安定輸送及び利便性の維持確保のため、設備改修及び車両修繕に対する補助を継続した。加えて、一時的に会社の資金が減少しても公共交通を維持できるように運営資金の貸付を実施した。</p> <p>建設時貸付金の返済や債務超過の解消を含めた経営再建計画策定には、次期車両更新に向けた「輸送事業の再構築」の内容をある程度固め、事業スキームや市の支援策を整理することが前提になるため、会社とともに国や事業者等との協議を進めた。</p>
<p><b>輸送事業の再構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次期車両更新に向けて自動運転技術を活用した新たなシステムの導入を目指し新型車両の開発に着手する。これにより、バスの低床化、ピーク時の隊列走行による輸送力増強、正着性・加減速制動などの新たな機能の導入により乗り心地を向上させ、利用者の増加を図っていく。</li> <li>全車の無人運転化を目指す中で労働集約型コスト構造の転換を図っていくこととし、当面の目標として隊列走行時における後続車の無人化に取り組んでいく。</li> <li>これらの取り組みは、システム自体の高度化・再構築を志向していることに加え、志段味線の導入経緯、全市の交通ネットワークの企画・推進の観点から、市が会社と共同して車両及び運行システムの開発を実施する。</li> </ul>	<p>前年度に引き続き、市と会社が協力して情報収集及び以下の事項について検討及び実験を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動運転技術を活用した新たなシステムの導入に向けて、バス専用道において大型自動運転バスの運転精度を検証するため、前年度の実験結果等を踏まえ、ガイドウェイバスの走行空間を想定したテストコースにおける実験走行の実施や、専用の実験車両の製作に向けた仕様等の作成</li> <li>既存インフラを大型路線バスが走行できるバス専用道に改修するための設計基準(案)の作成を含む技術的方策に係る詳細検討</li> <li>新たなシステムの法的な位置付けや事業主体等、事業スキームに関する具体的検討</li> <li>上記を踏まえた新たなシステムに係る国、研究機関、関連メーカー、事業者からの情報収集及び必要な調整の実施</li> </ul>

団体名(名古屋ガイドウェイバス株式会社)

○法人の財務状況  
(貸借対照表から)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
資産総額	1,097,761	965,210	892,192	1,021,590	1,410,799
負債総額	1,965,766	1,994,518	2,047,519	2,262,263	2,673,901
純資産総額	▲ 868,005	▲ 1,029,308	▲ 1,155,327	▲ 1,240,673	▲ 1,263,102

(損益計算書から)

(単位:千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経常収益	594,018	617,487	628,029	687,192	749,690
経常費用	763,711	780,667	826,181	808,062	886,071
経常損益	▲ 169,694	▲ 163,180	▲ 198,153	▲ 120,870	▲ 136,381
経常外損益	0	2,853	73,111	36,501	114,928
当期純損益	▲ 170,671	▲ 161,303	▲ 126,019	▲ 85,346	▲ 22,429

○財政的リスクの状況

(単位:千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
債務超過額	868,005	1,029,308	1,155,327	1,240,672	1,263,102
損失補償、債務保証及び 短期貸付けの合計額(A)	0	0	0	0	0
標準財政規模(B)	654,510,356	673,008,099	664,266,118	678,205,853	697,193,943
(A) / (B)	0	0	0	0	0